

## 行政保健師の施策化能力評価尺度

このスケールは、行政保健師の施策化能力を、自分自身でまたは他者からの立場ではかることにより、よりよい実践を行っていくためのものです。

[ご本人が使用する場合] 次の16項目に関する施策化能力をはかる項目が、どの段階だと感じていますか。

日々の業務を振り返り、該当するレベルの数字に○をつけて下さい。

[他者の立場で使用する場合] はかる方の施策化能力について、どの段階だと思われますか。

□に該当するレベルの数字0~3の数字を記入して下さい。

評 価 段 階	レベル0	知識は概ねあるが、技術を得る必要があり、複雑でない状況で時々助言を得て実践する
	レベル1	知識・技術は概ねあるが、複雑な状況で時々助言を得ながら実践する
	レベル2	知識・技術はともにあり、複雑な状況でも根拠に基づく判断で臨機応変に実践する
	レベル3	同僚・後輩に自分の知識・技術を教育的に提供する

因子名	行政保健師の施策化能力評価項目	自己評価				他者評価 の数字	
		レベル0 (点)	レベル1 (点)	レベル2 (点)	レベル3 (点)		
		できない できない (点)	やや できる (点)	やや できる (点)	できる できる (点)		
		レベル0~3 の数字					
コミュニティパートナーシップ	1 住民と解決すべき健康課題を共有する	0	1	2	3	<input type="checkbox"/>	
	2 地域の関係者・組織・機関と解決すべき健康課題を共有する	0	1	2	3	<input type="checkbox"/>	
	3 住民に施策化の必要性を説明する	0	1	2	3	<input type="checkbox"/>	
	4 地域の関係者・組織・機関に施策化の必要性を説明する	0	1	2	3	<input type="checkbox"/>	
	5 地域住民や地域組織・地域の関係機関と施策化の必要性について合意を得る	0	1	2	3	<input type="checkbox"/>	
	6 地域住民や地域組織・市域の関係機関と施策化における役割を調整する	0	1	2	3	<input type="checkbox"/>	
	7 地域住民や地域組織・地域の関係機関が施策化に参加できる機会を平等に提供する	0	1	2	3	<input type="checkbox"/>	
	8 施策の進捗を地域住民や地域組織・地域の関係機関に報告する	0	1	2	3	<input type="checkbox"/>	
地域診断サイクル	9 疫学を活用して健康課題を分析する	0	1	2	3	<input type="checkbox"/>	
	10 健康課題を多角的にアセスメントする	0	1	2	3	<input type="checkbox"/>	
	11 行政機関が対応すべき健康課題の優先順位を判断する	0	1	2	3	<input type="checkbox"/>	
	12 長期的な見通しをもつ健康課題の解決策を検討する	0	1	2	3	<input type="checkbox"/>	
	13 福祉・教育・環境など関連分野の施策を理解する	0	1	2	3	<input type="checkbox"/>	
	14 施策の評価指標を明確にする	0	1	2	3	<input type="checkbox"/>	
	15 施策化が必要な根拠を明文化する	0	1	2	3	<input type="checkbox"/>	
	16 費用対効果の観点から施策を評価する	0	1	2	3	<input type="checkbox"/>	
合計		総合点		<input type="checkbox"/> / 48 点		<input type="checkbox"/> / 48 点	

鈴木由里子,田高悦子:行政保健師の施策化能力評価尺度の開発. 日本公衆衛生雑誌. 60(6), 275-285, 2014.

DOI:10.11236/jph.61.6\_275.